

プレスリリース

大規模な山林火災が発生している大船渡市へ看護職員を派遣

医療法人弘仁会 島田病院（院長 郡司啓文 職員 125 名）は、大規模な山林火災にともない福祉避難所を開設している医療法人勝久会 老人保健施設「気仙苑」の支援のために看護職員を派遣することとしました。

その第一陣として 2025 年 3 月 4 日看護職員 3 名が出発します。

現地では「気仙苑」並びに福祉避難所における看護業務にあたります。

医療法人勝久会では、運営するグループホームを焼失、また現時点で 4 名の職員の方々が自宅を焼失するなどの被害を受けています。そうした中でも勝久会の職員のみなさんは老健の患者様、福祉避難所を利用している方々に対するケアを継続しております。

島田病院から看護職員を派遣することによって、勝久会の職員のみなさんの負担の軽減、休息の確保などに貢献できればと考えています。

当院では 3 月 2 日に看護職員の派遣を決定、3 日朝から職員へ呼びかけたところ午前中だけで看護師 6 名、准看護師 2 名、介護福祉士を含む看護補助者 2 名、計 10 名が支援に名乗り出ました。今後名乗り出る職員を含め、順次 2 泊 3 日から 5 泊 6 日の予定で 2～4 名ずつ派遣し、継続的な支援に取り組む予定です。

2025 年 3 月 3 日

医療法人弘仁会 島田病院

院長 郡司啓文